東日本大震災で被災した紙資料の復旧を支援する

「東京文書救援隊」が活動を開始しました！

私どもは長く、図書館・アーカイブズの紙資料保存に携わってきた者です。今般の未曾有の事態のなか、被災地に遺された文書等の救済・復旧のため、私たちの経験を活かし幾ばくかでも被災地の皆さまのお役に立てないか。そのような想いから、この程、文書等救済支援のためのボランティア組織「東京文書救援隊」を発足させました。

私どもが蓄積した経験と技術を基盤に今回、救出された被災資料を元の状態に戻す文書復旧システムを新たに組み立てました。

簡便かつ効率的なこの処置システムの導入支援(作業システム設計と簡単なスキル・トレーニング）を、被災地で復旧・復興に取り組んでおられる皆さまに提供させていただくーそれが「東京文書救援隊」の眼目です。（詳しい支援内容につきましては救援隊のホームページの「私たちがお手伝いできること」をご覧下さい。）

現地への導入までの流れは、皆様から当方へお問い合わせ→電話等での現状把握→現地へ救援隊メンバー派遣→システムの導入のための打ち合わせ→システム設営とスキル・トレーニングです。設営とトレーニングには２日間ほど要します。

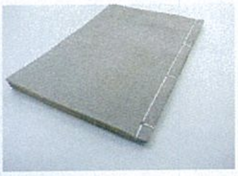
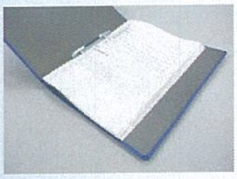
もちろん被災地には様々な事情、事態があります。それにも出来る限り柔軟に対応していく考えです。

文書等救済復旧の必要がございましたら、またそのための知見・スキルが必要でしたら、下記の「問合せ窓口」にご連絡、ご相談下さい。

“Save our documents!　Save our history!”

東京文書救援隊
〒113-0021　東京都文京区本駒込 2-27-16
（株）資料保存器材気付東京文書救援隊事務局
代表：安江明夫（学習院大学大学院アーカイブズ学専攻非常勤講師、元国立国会図書館副館長）、事務局長：木部徹（株式会社資料保存器材代表取締役、東京学芸大学文化財科学専攻非常勤講師）
URL：http://toubunq.blogspot.com/
e-mail：toubunq@gmail.com
TEL：080-2551-7880（平日９時～17時）

被災資料

文書復旧システム

処置前・処置後